

篠山から
広げる

障害児者の医療的ケア

障害を抱えた人が生き生き暮らせる社会に。NPO法人医療的ケアネットの活動など、障害児者への医療に取り組む篠山市の杉本健郎先生に、障害児医療に携わった経験のある森下順彦・森岡芳雄各理事がインタビューした。

弱者の目線を学んだ大学時代

森岡 お忙しいなか、ありがとうございます。私は尼崎医療生協病院で、藤岡一郎先生のもと障害児の全身管理をしていました。森下先生はのびく療育センターにおられたとのこと、小児科で障害児に関わる3人が集まったのは、何かの縁かと思っています。早速ですが、先生の障害児との出会いからお聞かせください。

杉本 学生時代までさかのぼります。私は関西医科大学で、自治会をつくり委員長として、住江憲勇保団連会長らと活動していました。どういった医師になろうかと考えていて、全国障害者問題研究会の活動などを追ひ込みましたね。

通じ、京都大学におられた高谷清先生に指導していただいた影響が大きいですね。また、京大薬学部から関西医大にいられた高野哲夫先生が下半身麻痺を持ちながら、薬害問題で全国を飛び回っておられたのについていたことから、弱者の目線で運動することを学びました。大学院時代、京都の吉祥院病院でバイトをし、小児神経科でてんかんなどの研究を始め、障害児医療をやろうと。

その頃、大阪市内の小児病院で夜間のアルバイトをしており、急性脳症が非常に多かったことから、田辺製薬の脳代謝改善薬ホパテを一定量投与すると脳症を発症することを発見し、最初に報告して、発売中止になったと思います。

森下 障害児が日常生活を送るために、必要な医療行為が出てきたのです。森岡 私も病院でよく診ていました。ただ、親御さんからは「口から食べさせたい」とか、そういう声もありませんでした。

障害児が安心して生活できるように

森岡 「医療的ケア」との関わりはその頃からというところでしょうか。

杉本 70年代後半、NICU(新生児集中治療室)ができ、助かった子のフォローを神経外来でしていました。その子たちが大きくなると、学校で吸痰などの医療的ケアが必要になりました。さらに、成長し背が高くなる頃になると、経管栄養、気管切開の必要が出てきます。これが80年代の終わりごろで、障害児者の「医療的ケア」の始まりだったと思います。

森下 篠山市で開業されて、いかがですか。

杉本 開業して7年、市の人口は約4万1千人で小児患者の数も少なく、苦勞の連続ですが、市内の障害児者は誰がどんな形でどんな風に住んでいるか、それぞれの生活がようやく見えるようになってきました。

重度障害者の受け皿がない

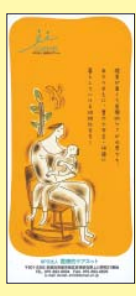
森下 篠山市で開業されて、いかがですか。

杉本 開業して7年、市の人口は約4万1千人で小児患者の数も少なく、苦勞の連続ですが、市内の障害児者は誰がどんな形でどんな風に住んでいるか、それぞれの生活がようやく見えるようになってきました。

「医療的ケア」3号研修広げる

森下 先生は、NPO法人を通じて、「医療的ケア」の3号研修を進められていますが、どのようなものなのでしょう。

「NPO法人医療的ケアネット」杉本先生が理事長をつとめ、日常的に医療的ケアを必要とする人たちの支援として、重症児者にかかるすべての人たちの支援ネットワークづくり、研修や学習会、相談・支援などの事業を展開している



杉本 2012年に法制化され、介護福祉士等の非医療職が一定の研修後「医療的ケア」の一部を業として実施できるようになったものです。不特定の方に実施できるのが1・2号研修で、対象が特定されているのが3号研修です。障害児者の介護は介護者が本人の病態等を十分に理解し、日常生活を支えなければならぬため、一人ひとり特定の研修を行います。

2日間の研修後、個別研修として、家や学校など生活介護の現場で、対象となる患者さん自身に「医療的ケア」を行い、指導看護師がOKを出せば、資格が得られます。障害児者・親の高齢化が進み、親が介護できなくなってくるなか、3号研修を受けた人たちが5・6人のグループをつくれれば、生活を支えることができま

森岡 今日、私たちも問題を教えていただきました。ぜひ広げていきたいと思っています。本日はありがとうございました。



聞き手 森岡 芳雄 理事



聞き手 森下 順彦 理事

が、親御さんたちが非常に熱心で、教育の権利として、医療的ケアが必要な子どもたちが、普通に学校へ行けるよう、森下 私が勤務していた、県立のびく療育センターや国立療養所兵庫中央病院では、医療の側面が強かったですが、福祉・教育からの視点は本当に大事ですね。

夏 消 暑 中 お 見 舞 い 申 し 上 げ ま す 特 集 号

兵庫県保険医協会 役職員一同

◆今号の記事

- ・会員投稿特集／フォトギャラリー 2～5、8、9面
- ・評議員会特別講演録「日本のエネルギー政策はいかにあるべきか」 6～7面
- ・女医の会インタビュー 坂井瑠実先生・日笠久美先生 9面
- ・総会記念講演より「iPS細胞を用いた筋ジストロフィーの治療研究」 12面

◆お知らせ

- ・本紙8月15日付は休刊します。
- ・協会事務局は8月13日(水)～15日(金)まで休務、18日(月)から通常業務とさせていただきます。ご了承ください。

会員投稿特集

テーマ①

私の戦争体験

7月1日、安倍内閣は、海外での武力行使に道を開く、集団的自衛権行使を容認する閣議決定を行った。1945年（昭和20年）の終戦から69年。戦後日本の平和主義の根幹が掘り崩されようとしているいま、戦争とはどのようなものだったのか、会員の先生から戦争の経験や平和に対する思いを寄せていただいた。

飛行場設定隊として南方へ

小野市 平出 静生

昭和18年10月、繰り上げ卒業して、短期現役軍医候補に採用され、甲府連隊に入隊しました。3カ月間の訓練を経て、軍医に任官しました。

昭和19年、飛行場設定隊付軍医に任命され、同年12月、広島県の宇品を出航しました。

当時、敵潜水艦の攻撃が激しく、瀬戸内海を一步出れば潜水艦の攻撃目標になりました。

従って、これを避けるため、支那大陸を右に見ながら、できるだけ水深の浅い航路を南下しました。それでも夜になると、敵潜水艦の出没はさけられず、大きな音響とともに、火柱が上がり、われわれの輸送船団が攻撃され、味方の護衛船が警笛を鳴らしながら、右往左往していました。

このような敵の攻撃をかわしながら、内地出航からシンガポール入港まで、約1カ月間かかりました。入港までは副食物は干し大根（キリボシ）ばかりの食事ですでしたが、入港して、初め

戦前、戦後

高砂市 是枝 哲也

昭和17年、中学入学。中3になるとすぐ学徒動員、三木で飛行場建設に従事。ついで和田岬の三菱電機神戸製作所、後には工場化された母校に通勤した。

19年2月4日、最初の空襲、帰ると家は焼けて、なかった。6月5日、中山手

のイスラム寺院の西でまた被災。転々として三田の近く、牛小屋の2階に蚤と同居中に終戦。

その間「八紘一宇」「東洋平和の礎に」の標語に賛同、繰り返し予科練など受けたが、体重不足で水を腹一杯飲んでも落ちた。

戦前。南北米大陸の30ほどの国は、全て侵略者たちが本国に抗して独立した国。そしてアジア、アフリカのほとんどは白人国の属領と化し、残りはずか日本が降伏した時、米国の某新聞は「ペリー提督の念願、百年後達成」と書いたそうだ。大体、国土の広さ

は強欲非道の歴史の証、指標だろう。

今。アフリカの50余カ国をはじめ、白人の属領は次々と独立、黒人もプールやコートに入れる時代になり、不十分ながら国連が機能している。この変化に、あの戦争、内外数千万の犠牲を思う。人類は過去の愚を繰り返してはなるまい。なんだかんだと言っても弥生人のDNAや、SOV型の言葉は朝鮮と同じ、そしてわれわれの思考・生活の根底に漢字がある。まず近隣との親善にいつそう努力しよう。

で、来寇する国があれば自力で戦い、敗れたら憤死、滅亡もやむなしと思う。

私の軍隊体験

洲本市 松本 敬明

昭和17年9月、半年繰り上げ卒業、10月1日、姫路の連隊陸軍二等兵重機関銃6カ月、甲幹（甲種幹部候補生）合格、北京軍医学校卒業、ビルマ（現ミャンマー）へ配属命令、途中魚雷攻撃をかわしサイゴン、バム。エメチンの特効を知り着任、1カ月後インドの機銃掃射が一番怖かった。

大阪大空襲の日

尼崎市 小泉 典子

昭和17年9月、半年繰り上げ卒業、10月1日、姫路の連隊陸軍二等兵重機関銃6カ月、甲幹（甲種幹部候補生）合格、北京軍医学校卒業、ビルマ（現ミャンマー）へ配属命令、途中魚雷攻撃をかわしサイゴン、バム。エメチンの特効を知り着任、1カ月後インドの機銃掃射が一番怖かった。

昭和20年3月13日。大阪大空襲の日。

ドーン、ドーンという大きな音が東の空に広がった。やがて大きな火柱が何本も空に上がってきた。みるみる火柱は私たちの寮の方に広がってきた。空はだ

敗戦を聞いた。地雷の爆創はなんとか自然治癒。その後はアメリカ軍の捕虜生活となった。ここで日米の経済力の格差、単語だけの会話で意思通じ、アメリカが赤十字条約はじめ法を遵守すること、そして初めてペニシリンを知った。

昭和21年6月28日、鹿児島港へ復員した。

（注）象部隊は自動車等輸送員等を失った輸送隊が象で患者・器具等輸送していた。象の鼻の力は強いが担う力は弱い。

た、私たち17歳の学徒動員の女学生20人ほどは、「避難しろ」と先生の号令によって塹壕を飛び出て、皆、藻川の橋の下の方へ行ったが、私は寮の表玄関から入って火煙の中に進んだ。

そこに消火器用のホースを見つけ、思いきって蛇口を開いて水を飛ばした。けれど煙はますますひどく、寮の廊下一面に広がってきたので、私は「誰か来て！燃えてる。燃えてる」と叫んだが、誰一人戻ってきて手伝ってくれる友人はいなかった。で、仕方なく引き上げようとしたとき、消火器のホースにつまづいて転んで、全身水しぶきを浴びた。

でも、その翌日からまた工場に通った。ネジやゲージなど飛行機の部品をつくる仕事だった。4キロメートルほどの道のりを、軍歌を元氣よく歌いながら歩いた。その途中、頭上に低い

滅私奉公の兵役と学生の軍事訓練

高砂市 多木 喬郎

私が旧制中学（5年制）へ入学してしばらく経って大東亜戦争（第二次世界大戦）が勃発した。それまでは中華民国相手の日支事変。わが国の全戦全勝で戦争という感覚はあまりなかった。

しかし、ハワイの真珠湾攻撃から始まる日米戦争に

し、中学校長より権力が強く、その命令は絶対的の命令なのか、中学生徒に志願兵として、陸士、海兵、予科練（海軍飛行予科練習生）、特幹（陸軍特別幹部候補兵）を受験させ、合格すれば旧制中学を中退、兵役学校に入学・服役させていた。

私も友人と同様、お国のために海軍機関学校を受験すると父親に言ったところ、「お前もやがて戦争に行かねばならぬ。そのとき白兵戦になれば敵を殺さねば自分が殺される。白兵戦が怖いといえは、この不忠義者」といわれ、憲兵に引っ張られ軍事裁判にかけられる。言葉に氣をつけた。

また、当時の中学では最前線に立ったときの軍事訓練として、背中に背嚢（約10キログラムの砂袋を入れて）を背負い、三八式歩兵銃を担ぎ、敵地歩行にそなえ、青野ヶ原までの徒歩訓練、熱射病鍛錬のため、平生より制服の五ツボタン、ホックをしめ、外れているとビンタが飛んだ。その訓練のおかげで熱射病で倒れる者皆無。

今の生徒は第一ボタンは外して当たり前、気持ちが悪くなる。また暑さに対する訓練を受けていないので、（たとえば暑い暑い、はようクーラークーラー）と熱射病で倒れるのも多い。世の中やかすとダメであるとも痛感する。

滅私奉公が叫ばれる当時を彷彿させる歌を思い出した。

①戦するには、かねてから捨てる命でいる者を泣いてくれるな父母、天皇陛下の命は、何の命が惜しかろう

②勝つてくると勇ましく、誓って国を出たからにや、手柄たてずにいられよう

以上、戦中の気持ちを表した軍歌だ。

私の戦争体験と教訓

神戸医療生活協同組合名誉理事長

長田区

湧谷

煌

約70〜80年前の日本は、富国強兵政策のもとで中国への侵略戦争へと突き進むなかで、働く人々は低栄養と長時間重労働のため、多くは肺結核、栄養失調の状態にさらされました。

労働者農民のため、1931年、日本無産者医療同盟が結成され、ピークには、全国に1病院、23診療所が生まれましたが、1941年4月、小作争議を闘った農民が中心となっていた新潟県の無産者診療所が、権力の弾圧によって、閉鎖されたのを最後に、この運動は閉じました。

〈私の戦争体験〉

1926年、広島県生口島生まれの私の中学生時代は、太平洋戦争の最只中で、三次中学では陸軍配属将校に軍事訓練を受け、三八式歩兵銃の実弾射撃までさせられました。当時は中卒後

文科系の大学に進学すると20歳で兵隊にとられるので、必死に勉強し、徳島医専に入学、敗戦とともに兵庫県立神戸医科大学へと転学しました。

戦争中の思い出は、とにかくにも空腹に悩まされたこと、末期には空襲で徳島市内が焼け野原になり、校舎も焼け、市内には罪のない人々の死体が散乱して

無残だったこと、次兄は戦時下で共産党支援活動をして投獄され、肺結核で亡くなりましたが「この戦争は侵略戦争で正しくない。必ず歴史的審判を受けるだろう」と私に言っていました。

吉岐の島へ帰郷中に…

尼崎市

土肥

定

芦屋の下宿を空襲で焼け出され、故郷「吉岐の島」に帰郷中、唐津で終戦を迎える。

当時、吉岐までの連絡船なく、ちょうど長崎まで微用され原爆にあったが、幸

ところがである。彼ら工員が急性原爆症でバタバタ死んでいくではないか。当時、私の父は島の小さな診療所で働いていたが、何の役にも立たなかった。(もちろん私も)。

当時、私の仲の良かった同い年の従兄弟は、長崎医科大学の学生であったが、同じく原爆にあい無傷なるも、5日目に急性原爆症で死亡。かけつけた母親に見守られて死んだだけ幸いと言

うべきか。焼き場が満員。何とか自分で材木を集めてきて焼くのだが、焼け残ったりして地獄であった由。

一方、私の姉婿は軍医として従軍。フィリピンより命からがら帰ってきたものの、PTSD(心的外傷後ストレス障害)で夜中寝汗、絶叫、吉岐の島で半年間ひたすらボートとした日

「うちら、なーんも勉強せんと卒業できて良かったわー」道埋で。

その後、福岡で大陸から避難してきた木暮美千代を見かける。粗末な服装なれど「美人であった!」

戦争中の「強制」

伊丹市

小泉

勇

第二次世界大戦での「日本軍による慰安婦の強制連行の証拠はない」とする安倍政権は、村山・河野談話にある謝罪を否定しています。

戦争末期、それまで満20歳の徴兵検査は満19歳に繰り下げられ、中学の同級生はほとんど戦場に行かされました。

その中の親しい一人が、隊列の後方にいるとゲリラに狙われて危険である。性能の良いチェコ機銃で狙ってくるのでひとまりもな

私自身に戦争体験はないが、戦争の話は、親や教師に聞かされたものはよく印象に残っている。小学校低学年の頃聞かされた話は特に記憶に残る。

母は神戸市西区出身だが、神戸空襲の際、神戸の街が火事になり夜空をこがしたのが忘れられないと語っていた。母の住んでいたのは神戸から何十キロメートルも離れた六甲山をはさんだ土地なのに、そんなにすごかったのかと子ども心にも思った。B-29の編隊が真昼に飛んでくるのも見て、低空を整然と飛行するのは見事だと言っていた。

小学校3年生ごろ、中国から復員された先生がその体験を語った。

歩兵として行進する時、

万歳！

姫路市 宗実 琴子

私の小さな思い出です。

子どもの時、飛行機は「バンザイ」の対象でした。戦況も次第に終末に近づき、父の思いやり?か、都市部は子どもにとって危ないということで、これまで行ったこともない、聞いたこともない、ど田舎に母と4人の兄弟と行くことになりました。

小学校は全校生徒で30人

戦争体験がないのは憲法のおかげ

明石市 池本 恒彦

私は1952年生まれなので戦争体験はない。だが、日本国憲法がなければ私も戦争体験をしていたかもしれない。

印象に残っているのは、戦後、母が父と見合いをした時、その骨と皮ふりにびっくりにした話である。父はニューギニアから復員したが、それだけでその苛酷さが伝わってくる。

米国は朝鮮戦争、ベトナム戦争などで、自国を守るためなどと言って同盟国に出兵を強要し、多数の戦死者を出させた。憲法で戦争放棄を言っ

て日本兵を性病から守るために、検診をしていたわけです。

戦争中では絶対的な権限を持つている軍の管理下で、一般兵はもちろん、軍医も強制されていた状況の中

で、「慰安婦の強制連行の証拠」を論じることにはナセンズで現政権の思考停止であり、世界の良識から轟々たる非難を呼び起こしています。

市民公開学習会

「保団連2014ハルビン視察ツアー」報告学習会

731部隊の真実と日本の戦争責任

日時 8月23日(土) 16時〜18時
会場 協会6階会議室
講師 協会副理事長・保団連ハルビン視察ツアー団長 加藤 擁一先生
主催 医の倫理一過去・現在・未来一実行委員会 兵庫県保険医協会
共催 核戦争を防止する兵庫県医師の会

お申し込み・お問い合わせは、
☎078-393-1807 栗山まで

第25回核戦争に反対し、核兵器廃絶を求める医師・医学者のつどい in 福岡

核はいっちゃん好かん!!

～作るばい安全な未来、核なき世界～

日時 11月1日(土) 13時〜2日(日) 13時
会場 福岡市・都久志会館 参加費 協会負担
1日目 記念講演「憲法を活かす・地球を守る」
朝日新聞文化くらし報道部 伊藤 千尋氏
学習講演「私たちは、東アジアにどう向き合うのか〜日中・日韓関係のこれから〜」 山口大学副学長 瀬瀬 厚氏
「韓国の原発・核政策と住民運動」 韓国反核医師会の方レセプション
2日目 分科会「核廃絶と平和問題」「原発と代替エネルギーの問題」、全体会
※2日〜3日にオプション企画(自然エネルギー視察ツアー)も
お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807 栗山まで

PhotoGallery

2014 Summer



「水辺の女」^{ひと}

宝塚市 柴田 充



「マジックアワー」

西宮市 中島 敏雄



「前に向かって」

中央区・歯科 大角 俊夫



「釣り人と日本海の日没」

養父市・準会員 五嶋 良吉



「夢前ホタル乱舞2014」

灘区 山中 忍



「我家のサルビア」

尼崎市 白壁 昌弥

会員投稿

特集



テーマ② 私の夢

テーマ③ 自由題

5、8、9面

テーマ② 私の夢

いつまでも
元気でいたい

尼崎市 鈴木 克司

医師になって32年、診療所医師としての生活も26年を超えた。長男もすでに成人して社会人となり、独立して世帯を構えるのも時間の問題。30歳代・40歳代はまだ子育て・教育を課され、地域医療や医師会、協会を通して地域医療活動や研さんなど課題に事欠かぬ時代。

58歳になったこの夏も相変わらず多忙ながら、健康状態はかつてほど余裕がない。医師仲間の集まりでもいつの間にか若手でなくなつて、顔を出すと先にあい

テーマ③ 自由題

戦争主義

V S

平和主義Ⅱ民主主義

垂水区 佐々木 徹

昨年末転居し、車通勤からJR通勤に替わり、iPodでオバマ米大統領の演説を聞いております。2004年、米国民民主党大会、オバマ上院議員の基調演説は代表的なものです。

このころ、米国はイラク戦争で疲弊していました。900人以上の、息子や娘が、夫や妻が、友人や隣人が二度と帰らぬ人となり、またイラクの民間人の死傷者は数万人ともいわれま

す。生きて帰還できた人々も、手足をなくし、精神を寸断されました。家族は愛する人の収入を失い、貧乏に陥りました。

この戦争は、時のブッシュ政権が国民に真実を隠し、国際社会や同盟国を欺

7月10日の神戸新聞トップに「ベネッセ顧客情報、最大2070万件流出」の記事が載っていた。システムを担当する管理会社の内部関係者がサーバーにアクセスし、USBメモリにコピーし、名簿業者などに転売したとのことである。企業が持つ膨大な情報と関係者が漏えいさせる例はあとを絶たないらしい。

私の家の電話番号は、電

個人情報流出

加古川市 渡辺 弥生

「以和為貴（和をもって貴しとなす）」とする聖徳太子の十七条憲法以来、平和主義であります。この憲法はいまだ有効と思われる。言は、真実なのです。

欲が残っているか自信がないが、年をとった何をして過ごそうか、となった時、私は迷わず休日に兵庫県内のいろいろな場所を訪ね歩くことを選ぶだろう。これまで情報としてしか接していない、数多くの土地にじかにふれてみたいからである。

目的地を設定したら

自動で着く車

伊丹市・歯科 工藤大八郎

16年が過ぎました。医療法人の経費はある意味限定されていて、自由度が少ないのが良くないところですが、唯一、自由になるのが車だと思っています。それについて、いろいろな車を見てしまします。

住所を書いたが、その情報がデパート内で使われているのである。

大手の通信教育会社が持っている子どもや親の情報には特に重宝され、欲しい業者が名簿業者から高値で買っている。業者の情報収集の方法も巧妙で、動物園などで親子にアンケートを取り、景品付きで住所氏名を書かせるらしい。そういえば私のところにも業者から使用薬剤の種類や使用頻度

バラのさし木は
やはりむずかしかった

川西市 宮本 星也

バラは四季咲きだというが、5、6月ごろが一番よく咲く。いろいろな花の中

問題です。自動運転の車後、難しいと思います。私の夢は目的地を設定したら自動で着く車です。これがきつと未来の車です。

ペットロボ・介護ロボ

実現してほしい

西区・歯科 吉岡 正雄

私の夢は、いろいろなロボットがわが家に入居してくる事です。

まず、犬が猫のような口ポットが欲しいです。尾っぽを振ってくれたり、のどを鳴らしてくれたり、人間様に奉仕してくれるロボットの求めます。ペットを飼えば良いのですが、ペットが元気なうちはハッピーですが、ペットの最期を考えると、ペットとの別れに耐えるのがつらくて、躊躇してしまします。

現在、わが家は家内（64歳）と長女（31歳）との3人家族ですが、長女には先天的な障害があり、24時間介護が必要です。体重が38kgと小柄なので、まだ負担

ライフプランセミナー

生前贈与を活用した相続対策

神戸会場 協会6階会議室 9月6日(土) 15時30分～

三田会場 三田市・キッピーモール6階 講座室 9月27日(土) 19時～

参加費 無料 定員 30人 (事前申込順)

講師 三井生命保険(株) アドバイザリーグループ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士 服部 泰彦氏

2015年1月1日以降の相続から、遺産に係る基礎控除額が引き下げられ(5000万円→3000万円等)、一部相続税率が引き上げられます。この法改正を前に、生前贈与を活用した相続対策への関心にお応えするセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1805 共済部まで

は少ないですが、それでも持ち上げる時には腰に大きな負担がかかります。親の方は、今後どんどんと体力が弱ってきますので、果たしていつまで長女を介護できるか、不安になります。

それ故、東京理科大学が開発中の「マッスル・スーッ」という介護用品には、大きな期待を寄せています。介護者が背中に装着することで、3分の2ほど負担が軽減できるそうです。介護現場で、腰痛で悩んでおられる職員の方々にも、大いに貢献するようにがんばりたいですね。

このようなロボット技術の発展は歓迎ですが、歯科治療ロボットに関しては、われわれの仕事がなくならないような方向での進展であってほしいとのエゴを禁じえないのが、本音でしょうか!!

第85回評議員会特別講演

植田 和弘京都大学大学院教授

「日本のエネルギー政策はいかにあるべきか」



5月18日に京都大学大学院経済学研究科教授の植田和弘氏を講師に、106人が参加した協会第85回評議員会特別講演「日本のエネルギー政策はいかにあるべきか」の詳録を掲載する。

エネルギー政策は
事故後どう変わったか

福島第一原子力発電所の事故を受けて、日本のエネルギー政策について、議論が活発になってきている。日本が、どういったエネルギー政策をとるのか、世界中から注目が集まっている。

今、日本だけでなく、世界的にもエネルギー政策の歴史的な転換が訪れている。ここで、日本が正しい判断をすることが非常に大切だ。そういう思いを込めて、本日の講演タイトルを「日本のエネルギー政策はいかにあるべきか」とした。

3・11の意味について、前後の政策の変化を見ていきたい。事故以前の日本のエネルギー政策は、2010年の「エネルギー基本計画」に基づいていた。この計画では「電源構成に占めるゼロ・エミッション電源の比率を約70%にする」と謳われている。「エミッション」とは「排出」という

【うえた かずひろ】京都大学大学院経済学研究科教授。京都大学工学部卒業、大阪大学大学院博士後期課程修了。経済学博士、工学博士。専門は環境経済学。持続可能な日本社会への環境・エネルギー政策を研究。近著に『緑のエネルギー原論』岩波書店(2013)、『国民のためのエネルギー原論』日本経済新聞出版社(共編著、2011)など。大阪府エネルギー戦略会議会長を務めた『大阪府エネルギー戦略の提言』富山房インターナショナル(2013)参照。現在、調達価格等算定委員会委員長、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会委員などをつとめている

コスト等検証委員会
原発の費用を再計算

私が注目したのは、国家戦略室の下にエネルギー・環境会議を設置したことだ。民主党が政治主導でエネルギー政策を決めたことから、評価している。この会議は自民党の政権復帰で廃止されてしまったが、興味深いのはこのエネルギー・環境会議の下に設置された、コスト等検証委員会が11年12月に発表した報告書だ。原子力や火力、水力といった、それぞれ電源別のコストを計算した。原発事故で「安全神話の崩壊」と盛んに言われたが、安全なら原発は使えるのか。実はコストが高けれ

き上げ(約90%)、並びに再生可能エネルギーの最大導入が前提」と原発の増設が盛り込まれていた。

この計画は、福島第一原発事故を受けて、リアリティを失い、白紙から見直すこととなった。では、どう見直したのか。

ば使えない。だから、「安価である」という神話も必要だった。実際に10年のエネルギー白書を見ると、電源別発電コストで原子力発電が一番安価だとされている。しかし、どういった計算をしたのか、結局最後まで分からなかった。

では、原発発電コストはどう計算すればいいのか。電力会社に分かるような気がするが、立地自治体への交付金は電力会社のコスト計算には入っていない。もし、交付金がなければ原子力発電所が稼働しないのであれば、コストに入る必要がある。こうした

社会的費用などを含めて、本当のコストを調べる目的で設置されたのが、コスト等検証委員会だ。

委員会では、資本費(発電所を建設するコスト)と燃料費、運転維持費を、発電した発電量で割るという、国際機関が使っている手法で計算した。すると、発電の種類で、各費用の構成がかなり異なることが分かった。

原子力発電の資本費が3千億円から5千億円と非常に高額なのに比べ、火力発電プラントは安価だ。火力発電で高いのは燃料費で、火力発電のコストを引き下げるためには、燃料費を低くする必要がある。それで、シェールガスが開発されてきた。

一方、原子力発電のコストを引き下げるには、長く使うことだ。だから、40年で廃炉にするのは短すぎるのだ。もう一つは、稼働率を上げることだ。日本の原発は、定期点検やインシデントなどの影響で稼働率は70%程度だ。世界平均は85%で、日本の原発は稼働率を高めなければならないとされてきた。

ここから明らかなのは、常に原発のコストは低いわけではなく、「長く使用できて、稼働率が高ければ」低くなる可能性があるということだ。30年しか使えない電源だ。それに、この想定は非常に危険だ。稼働率を高めるには、定期点検のスペンを長くしたり、小規模な事故やトラブルからの回復を早くする必要があるし、長く稼働させるには、老朽化したプラントを使い続けなければならない。それで、条件に応じてパ

暑い夏に電力ピーク
なぜ休まないのか

エネルギー・環境会議の下には、需給検証委員会も設置され、電力需給の検証をした。

まず、需要についてだが、これは4月や5月にその後1年間の需要を推計するもので、完全に正しい需要が分かるわけではない。推計には二つの変数を使っている。一つはその年の気温だ。気温が高くなれば冷房需要が増えるだろうと想定される。過去60年間で最も暑かった2010年夏を想定する。もう一つは、経済活動の水準で計算する。12年の経済活動は、震災復興で活発になると想定されていた。

供給量の推計は、昨年の供給量が明らかなので、それを元に節電を考慮する。今年の夏は、初めて原発ゼロのまま推移する。現在の推計では、電力会社間で

電力供給における原子力発電の比率を選択するという「エネルギー・環境の選択肢」が行われた。選択肢の背景にあって、国民世論を重視し、議論して決めるというところが、稚拙だったかもしれないが試みられて、参加者だけでなく国民の記憶に残ったことは大きな意義があった。

当初、政府は原発比率

の情報をつくることは非常に大切だ。私は、これをエネルギー政策の情動的基盤と呼んでいる。

電力の融通を行えば、供給は間に合うとされている。3・11後、ウィーンで開催された国際学会で、イタリアの研究者から非常に鋭い指摘を受けた。「なぜ、そんなに暑い夏にピーク需要があるのか。なぜ休まないのだ」というものだった。実際、ドイツと比べて日本の労働者の労働時間は年間400時間多い。これはエネルギー問題が、私たちの暮らし方や働き方にもつながる問題だということを表している。

つまり、将来どういう日本社会をつくるのかということからエネルギー政策は考えられるべきだということだ。日本の社会のあり方をどうするかということから、トータルソリューション(総合的解決)が求められる。

「0%」「15%」「20〜25%」の選択肢のうち、「15%」に落ち着くのではないかと見ていた。しかし、討論を経ると「0%」が最も多くなった。政権交代の背景にあった、国民世論を重視し、議論して決めるということが、稚拙だったかもしれないが試みられて、参加者だけでなく国民の記憶に残ったことは大きな意義があった。

当初、政府は原発比率

政策の決め方と
国民的議論

このように、政策の決め方が、政策の内容にも大きな影響を与える。

私も参加していた基本問題検討会の初会合で、ある委員から「資源エネルギー庁が会議の事務局を務めているのか」という問題提起があった。事故の責任がある資源エネルギー庁が事務局でいいのかという本質的な問題提起だった。また、私は、委員自身に報告書の原稿を書かせるべきだと提案した。今の日本の有識者会議では、文書をまとめるのは全て事務局で、委員はせいぜい訂正を求めるくらいだ。本当の意味で委員が政策立案できる体制になっていない。

国会の力が弱いことも問題だ。アメリカと比べると議会の持つ力が全く違う。国会自身が専門家を集めて、専門調査会を設置することができるのか言えることができないのだ。

もう一つ、エネルギー・ミックス(電源構成)は、供給側だけを考えた議論だ。2030年にどの発電所がどれだけあって、稼働率がそれぞれどれほどか、という観点から全電力の何割がどういう発電方法で供給されているのかを導きだ

力安全・保安院にかえ、原

また、雑誌「科学」13年12月号に掲載された、広瀬弘忠東京女子大学名誉教授の論文「福島第一原発災害を視る世論」では、11年の世論調査では、「原子力発電は直ちにやめるべき」との回答は全体の31・4%、「段階的に縮小すべき」は51・9%と、「日本人のほとんどが反原発」だと言ってもよい状況となっている。

子力規制委員会という組織を作ることになった。確かに批判もあるが、アメリカのNRC(原子力規制委員会)を参考にしたら、5人の専門家が安全審査を行うという非常に強い権限を持った委員会だ。先ほどの政策の決め方という点では、こうした改革は肯定的に評価できる。

自民党政権になってから、総合資源エネルギー調査会基本政策分科会の初会合で、委員の一人である日産自動車の社長が、「産業界の立場としては将来の電力供給の見通しをはっきりさせてもらわなければ困る」と発言した。茂木敏充経済産業大臣は「見通しを立てることはできない」と回答した。原子力規制委員会方式では、いかに政府が再稼働路線をとっていたとしても、どの原発が再稼働できるのか言えることができないのだ。

もう一つ、エネルギー・ミックス(電源構成)は、供給側だけを考えた議論だ。2030年にどの発電所がどれだけあって、稼働率がそれぞれどれほどか、という観点から全電力の何割がどういう発電方法で供給されているのかを導きだ



熱心に聞きいる参加者ら（5月18日、協会会議室）

（6面からのつづき）
～～～
している。

しかし、現在、電力システム改革として、電力の売り自由化が行われようとしている。普通の商品と同じように、電力でも市場が自由化され、消費者が選択できるようにすれば、どの電力が売れるのかは分からなくなる。さらに現在、FITといわれる固定価格買取制度が導入されて、太陽光発電などが急速に普及している。

このように、民主党政権下で作られた原子力規制委員会と固定価格買取制度という重要な制度がまだ残っている。

世界最高とは言えない

新規制基準

民主党政権下で、原発ゼロを盛り込んだエネルギー戦略が制定され、基本計画になるはずだったが、閣議決定ができなかった。

それで、自民党の政権復帰後、再稼働方針を盛り込んだ「エネルギー基本計画」がまとめられた。

原発については「安全性の確保を大前提に、再稼働を行う」と書いている。政府の言う「安全性」とは新規制基準のことで、「新規制基準は世界最高の水準

にかなる。さらに現在、FITといわれる固定価格買取制度が導入されて、太陽光発電などが急速に普及している。

にも問題がある。福島第一原発事故が起こって、周りの住民は逃げ惑い、放射能汚染が厳しい地域に逃げしまつことが起こった。最悪の可能性を念頭に置き、事故が万が一起きた場合、避難できることが大切だ。

民間事業として

経済性ない原発

「自動車事故を起こしたからといって、自動車を運転するのをやめるのか。原発も一緒だ」という反論がある。特にエンジニアから、よく聞かれる。

私も工学部出身なのでよく分かる。新技術はうまくいかないこともある。その失敗を解決し、より安全に改善していくべきだということ、一般論としては間違っていない。技術進歩はそうして進んできた。

しかし、こうした技術進歩に関する一般論と、商業用に使える技術なのかというのは、別に考える必要がある。たとえば、世界中を見渡せば、ほぼ毎年、ジャ

が原発立地自治体の避難計画の作成を支援しているが、受け入れ計画は作成されていない。これでは、どれだけ綿密な避難計画を作成しても、リアリティーがない。

大前提は他にもある。それは、放射性廃棄物の処分方法を確立することだ。私は、ゴミ処分の問題を研究していたが、やはり廃棄物のぼって考えなければなら

ない。日本では民間でやっている」という反論もある。確かに、アメリカは純粋なビジネスとして成り立っているが、これは原子力発電が始まったころにさかのぼって考えなければなら

ない。日本では原発開発に着手したのは、53年12月、アメリカのアイゼンハワー大統領が国連演説で「Atoms for Peace」と原子力の平和利用を訴えたことがきっかけだが、こう演説したのは、

次前提は、今後、福島第一原発は廃炉にしてい

く必要があるが、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

起きた場合の損害額を計算できないから、保険商品を作ることができない。だから、原発はやはり商用として利用すべきではないのではない。

「アメリカでは民間でやっている」という反論もある。確かに、アメリカは純粋なビジネスとして成り立っているが、これは原子力発電が始まったころにさかのぼって考えなければなら

ない。日本では原発開発に着手したのは、53年12月、アメリカのアイゼンハワー大統領が国連演説で「Atoms for Peace」と原子力の平和利用を訴えたことがきっかけだが、こう演説したのは、

次前提は、今後、福島第一原発は廃炉にしてい

く必要があるが、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

に、避難計画は、避難を受け入れる自治体がある、そこで働く人が被曝しないようにしなければならない。

現在は一応、内閣府

地域の特徴を活かす

再生エネルギー活用

では、今後どうしていけばいいのか。私は再生可能エネルギーが大切だと考えている。

再生可能エネルギーのコストは、地域の特徴によって全く異なる。風が年中よく吹く地域では風力発電が、林業が盛んなところではバイオマス発電が、晴天の日が多い地域では太陽光発電が安くなる。だから、地域ごとに、資源をどう開発するのが大切だ。

しかし、日本でエネルギー対策をしている自治体は聞いたことがない。熱心なのはゴミの分別だ。ゴミ処理は自治体の固有の事務だが、エネルギーに関する権限は何も持っていない。再生可能エネルギーの普及やコ・ジェネレーション、省エネのまちづくりなどは、地方自治体が行うべきだ。ゴミの分別であれば、この時代は自由なCO₂を排出するこ

とができるのだから、市町

とができるのだから、市町

とができるのだから、市町

とができるのだから、市町

とができるのだから、市町

とができるのだから、市町

とがでなくなっている。また、福島で発生した大量の放射性物質も持っていく場所がない。つまり、廃棄のことを考えなければ生産をする資格がないというのが「廃棄制約」時代だ。

その点、再生可能エネルギーはCO₂も放射性物質

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

うことになる。

地域住民みなで

エネルギー経営を

もう一つ、再生可能エネルギーでは、発電施設と地域住民との関係が変わる。原発立地自治体に国は交付金を出しているが、安全で経済的で、経済波及効果もあるのであれば交付金など必要はないはずだ。地域住民に迷惑な施設だから交付金を出しているのだ。

確かに再生可能エネルギーにも問題はあ

る。風力発電であれば、低周波の発生、景観を損なうこと、バードストライクなどがあげられる。

しかし、デンマークでは、こうした問題も地域の人が出資して発電施設を作ること

で解決している。なぜ、地域の人は発電施設に出資するのか。それはリターンがあるからだ。発電した電気を電力会社が買い取り、その代金を出資者である地域住民が受け取っている。だから、地域住民はリターンを大きくするために、効率的に動かそうとする。低周波が問題になっても、地域住民と電力会社が対立するのではなく、施設を動かすために地域の住民が問題を解決する。

しかし、日本では、1700基も風力発電設備があるのに、稼働率は非常に低い。建設に補助金を出すという方式で普及させようと

も排出しない。この点で決定的に優れている。温暖化解決の可能性があり、しかも、経済的にも非常に大きなマーケットになる可能性がある。ぜひ進めるべきで、日本がその先頭を維持していることだ。結局、環境政策は地域の活性化政策、産業政策でもあるということだ。原発や火力発電は、農林水産業と合わない。

最終的には、地域住民がみんなでエネルギー経営をしようということだ。これまでのように、国や大きな電力会社がうまくやってく

れると思っていはいけない。

自分たちのもとにエネルギー政策を取り戻して、エネルギー自治を確立することが大切だ。

自分たちのもとにエネルギー政策を取り戻して、エネルギー自治を確立することが大切だ。

自分たちのもとにエネルギー政策を取り戻して、エネルギー自治を確立することが大切だ。

自分たちのもとにエネルギー政策を取り戻して、エネルギー自治を確立することが大切だ。

原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会
講演と運動交流会

原発ゼロへ

—広げよう自然エネルギー—

日時 9月27日(土) 14時～17時
会場 協会6階会議室
講演 「日本における自然エネルギーの現状と課題」
兵庫県立大学 環境人間学部
河野 仁名誉教授
各地の運動交流

お申し込み・お問い合わせは、
☎078-393-1807まで

講師の著書の紹介

「緑のエネルギー原論」

3・11の東電福島第一原発事故以来、私たちの生き方そのものが問われています。講演の内容をさらに深めたい方はぜひ、ご購入ください。

定価1836円
→特別価格1500円

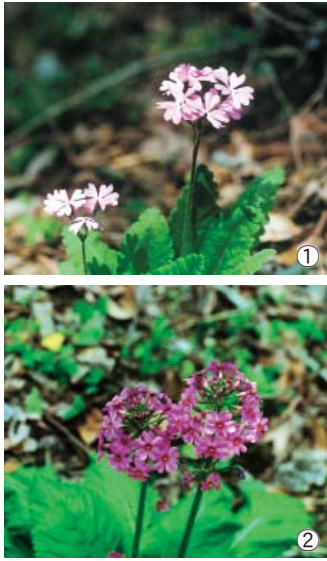
ご購入、お問い合わせは、
☎078-393-1807まで

テーマ③ 自由題 つづき

三田市でサクラソウ、クリンソウの自生地を見つけた

西宮市 法西 浩

2014年の春、三田市で見つけた。ここは三田市加茂・加茂山第2公園付近のウ、クリンソウの自生地を小さな谷間である。



①14年4月19日(土)、サクラソウ開花、②14年5月10日(土)、クリンソウ開花 いずれも三田市加茂加茂山第2公園付近

4月19日、ここを訪れたときはサクラソウの最盛期で、淡いピンクの清楚な花をつけていた(写真①)。「不嗜好性植物」となっている。草食性野生動物(特にシカ)が著しく増殖したため、サクラソウ科が大繁殖したという。

参考文献

5月10日、再びここを訪れたときは、クリンソウは盛期を迎え、花径約30mm、濃桃色の花を1段の花柄に25〜30輪つけていた(写真②)。花柄は数段あり、これによって九輪草と呼ばれる。サクラソウは、すでに花は終わっていた。近年兵庫県下でクリンソウの大群発生が、相次いで発見されている。篠山市では、多紀連山のクリンソウの自生地の実態、植生調査、保護活動などが紹介されている。ではなぜサクラソウ科が各地で増殖しているのか。サクラソウ科にはプリミンという有害物質が含まれ、「不嗜好性植物」となっている。草食性野生動物(特にシカ)が著しく増殖したため、サクラソウ科が大繁殖したという。

「夢見るフランス絵画

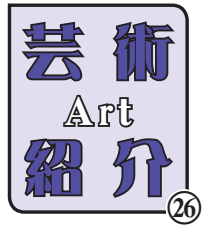
印象派からエコール・ド・パリへ」①

―第一次世界大戦前後のフランス絵画

高砂市 岡部桂一郎

紀元前のギリシャでは、美は「均整」と「色彩(光)」の調和とされた。それは現代の芸術作品にも通じる。連休2日目のみどりの日は快晴であった。新緑に萌える六甲の山並みを背景に感じながら兵庫県立美術館に向かった。

第一次世界大戦前後の絵画の中心地はパリであっ



モーリス・ド・ヴラマンク 《嵐のあとの村》(展覧会図録より)

私の絵画鑑賞の習慣は、混雑した会場では、さーっとひと通り観て、2巡目に印象に残ったり、好きな絵の前に立ち止まる。今回は野獸派のヴラマンクとパリのユトリロの風景画が印象的であった。かれらの絵は、自然・建物・歩道との調和をモチーフ

ンクらの野獸派)、キュビズム(ピカソ、ブラック、レジェの立体派)、エコール・ド・パリ(ルソー、ユトリロ、モディリアーニらパリ派)へと発展してきた。「夢見るフランス絵画」展は、フランス近代絵画の流れを頭にいれて、絵画鑑賞をする企画の展覧会であった。

●医院経営研究会

パソコンでガッチリ日常記帳

日時 8月23日(土) 14時30分～18時30分
会場 パソコン総合カレッジ ノア三宮校3階
講師 松田正廣税理士、PCインストラクター 花房孝英氏
参加費 一人7000円(医経研会員はPC使用料1000円)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817 山下まで

ライフスタイルにあわせた透析治療を

東灘区 坂井 瑠実



ただしかできません。費用負担を苦に自殺する方もおられ、透析患者さんの死因の3番目が自殺でした。お金の不安なしに透析にかかれる時代になってほしいと思っていますね。患者さんたちと一緒に国会請願にも行きました。おかげで更正医療の対象になり、負担の心配がなくなりました。腎臓専門の病院を作ろうと79年に住吉川病院を開設しましたが、そこで阪神・淡路大震災にあいました。自家発電も水のタンクも準備していたのに、水を送るパイプが折れ、病院は水浸し。透析も何にもできなくなりました。次々来る傷病者の対応だけで大変でした

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

漢方で女性の手をみる

南あわじ市 日笠 久美



あわじ市に戻り、漢方外来を行っています。

勤務医時代に、不定愁訴を訴える患者さんに対して、西洋医学がフィットし

た。当時は、まだ分からないことも多く、患者さんになんとか応えたい、という気持ちで必死

に勉強しました。そのなかで、症状が大きく改善する患者さんがおられ、「この医療でやっていこう」と決心し、勤務していた病院にも漢方を取り入れました。今も内科を中心にさまざまな科目の訴えを東洋医学で診ています。

中国や韓国では伝統医学が大切にされていますが、日本ではないがしろにされていると感じます。政府は先端医療ばかりではなく、伝統医学を守ってほしいと思います。

協会がユニークな研究会が多いですね。遠くまでなかな行けません。ぜひ参加したいと思っています。

女医の会インタビュー⑮

1966年に神戸大学第2内科に入りました。「女はすぐやめるからいらん」という時代に、辻昇三教授に「女性も歓迎」と誘われ

たからでした。初めは何をしたかという思いもなかったのですが、そこで透析に出会って私の人生、変わってしまいました。

腎臓専門の病院を作ろうと79年に住吉川病院を開設しましたが、そこで阪神・淡路大震災にあいました。自家発電も水のタンクも準備していたのに、水を送るパイプが折れ、病院は水浸し。透析も何にもできなくなりました。次々来る傷病者の対応だけで大変でした

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

ただ、透析は当時、最先端医療。毎月気の遠くなるような莫大な費用がかかりました。本当に特別な人

「ストップ！ 神戸空港」の会が第13回総会

太陽光発電への
転用求める



赤字がつづく神戸空港の現状が報告された

4億円、一般会計からの繰入金15億円で成り立っていると解説。さらに支出の7割、約19億円が借金返済分で、神戸空港は自転車操業状態であると批判。

尼崎公害患者・家族の会が総会

尼崎の大型車規制
全国へ



「戦争こそ最大の公害」と松会長が訴えた

「戦争こそ最大の公害」と松会長が訴えた。稲村和美尼崎市市長が「尼崎が国の環境モデル都市となった。取り組みを次世代に引き継いでいきたい」とあいさつ。また、

協会神戸支部も参加する「ストップ！ 神戸空港」の会の第13回総会が7月19日、神戸市勤労会館で行われ、加盟団体から50人が参加し、13年度の活動報告と14年度の方針案、役員体制などを承認した。

協会から武村義人副理事の黒字になるとの試算を示し、市民に提案を宣伝していくなどの活動方針を提案した。

神戸大学名誉教授の二宮厚美先生が「安倍暴走政治に対決し住民と地域経済を守る自治体」として記念講演した。

尼崎公害患者・家族の会は7月12日、尼崎市内で第43回定期総会を開催し、110人が参加した。

松光子会長が「協議は終結したが、まだ連絡会は続く。力を貸してほしい」と呼びかけ、さらに「いま一番心配しているのは、戦争にならないか。命がけで私たちが守ってきた平和・青い空・尼崎のまちを、あり

野村医院院長の中田雅之先生が来賓あいさつした。森岡芳雄理事（環境・公害対策部長）の「尼崎公害患者会が掲げてきた『戦争こそ最大の環境汚染』という言葉と経験から学ぶべき」とするメッセージが読

審査対策部だより

2013年度の個別指導における指摘事項（医科）（その3）

（7月5日号からのつづき）

4. 事務部門に係る事項

- （カルテ・レセプト等）
 - 診療録様式第1号（1）の3（診療の点数等）の記載について、その日および月の合計点数を記載すること
 - 診療報酬の請求内容に誤りが認められたので、診療報酬明細書提出前に必ず医師自ら診療録と照合し、記載事項に誤りや不備がないか等について十分に点検を行うこと
- （持参物等）
 - 新規個別指導にかかる持参物について、指定したものは必ず持参すること（指導開始時に日計表の持参なし）
 - 関係資料（栄養指導記録）の未持参がみられたので、指示されたものは必ず持参すること
- （届出）
 - 保険医療機関の届出事項に変更があったにもかかわらず、届出が行われていない例が認められたので、届出事項に変更があった場合はその都度速やかに届出を行うこと（保険医の異動・標榜診療時間・勤務形態の変更（常勤⇄非常勤））
 - （窓口負担等）
 - 日計表の管理方法が不適切であるので改めること（未収金の計上もれが見受けられた）
 - 一部負担金徴収に係る日計表の管理方法が不適切であるので改めること
 - 一部負担金について、徴収すべき者から徴収していないので、適切に徴収すること
 - 未収金の管理方法等が不適切であるので改めること（在宅患者について、未収金の管理・計上方法が不明確である事例が認められた）
 - 領収証が療養担当規則で定める所定の様式となっていないので改めること。また、明細書の発行について、「正当な理由」（レセプトコンピューター未導入）に該当する旨の届出を行うこと
 - 在宅患者に係る領収証については、月単位ではなく、診療日ごとに発行すること

5. 返還に係る事項

- （初・再診料）
 - 患者の傷病について医学的に初診といわれない初診料（再診料との差額返還）
 - 算定要件を満たさない夜間・早朝等加算（午前8時以降に受付をした患者について算定している例が認められた）
 - 電話等を通した再診に係る再診料の算定については、患者またはその看護にあたっている者からの医学的な意見の求めに対し、治療上必要な適切な指示をした場合に限り算定する
- （医学管理等）
 - 管理内容の要点が診療録に記載されていない特定疾患療養管理料
 - 特定疾患療養管理料は、厚生労働大臣の定める疾患を主病とする患者に対して、治療計画に基づき、服薬、運動、栄養等の療養上の管理を行い、管理内容の要点を記載した場合に算定できるものであることに留意すること
 - 特定疾患療養管理料は、初診の日から起算して1カ月を経過した日以降に算定

- する
 - 診療録に薬剤情報提供した旨の記載がない薬剤情報提供料
 - 算定要件を満たさない診療情報提供料（Ⅰ）（整骨院に診療情報を提供し、算定している）
 - 診療情報提供料（Ⅰ）の算定について、紹介先機関ごとに定める様式またはこれに準じた様式の文書に必要事項を記載し、交付すること
 - 治療計画等の要点が診療録に記載されていないがん性疼痛緩和指導管理料
 - 喘息治療管理料の算定について、ピークフローメーターを用いて計画的な治療管理を行った場合に算定できる
 - 特定薬剤治療管理料の算定について、薬剤の血中濃度、治療計画の要点を診療録に記載した場合に算定できる
 - 高度難聴指導管理料の算定について、施設基準の届出を行っていないにもかかわらず算定している
- （在宅）
 - 在宅患者訪問診療料の算定において、診療録に訪問診療の計画および診療内容の要点の記載がない
 - 在宅時医学総合管理料の算定において、総合的な在宅療養計画を作成し、その内容を患者・家族およびその看護に当たる者等に対して説明し、在宅療養計画および説明の要点等を診療録に記載していない
 - 算定要件を満たさない緊急住診加算（標榜時間外の住診で算定している事例が認められた）
 - 在宅ターミナルケア加算の算定について、在宅で死亡した場合以外の患者を算定している（医療機関に入院していた患者）
 - 訪問看護の必要性が乏しい患者に対する在宅患者訪問看護・指導料（看護師等がいる特定施設等入居者に対する状態観察）
 - 週6単位の限度を超えて算定している在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料
 - 在宅自己導尿を行っていない患者に対して、誤って在宅自己注射指導管理料および間歇的導尿用ディスポーザブルカテーテル加算が算定されている事例
- （検査）
 - 外来迅速検体検査加算は、当日当該医療機関で行われた全ての検体検査について、当日中に結果を説明したうえで、文書により情報を提供し、結果に基づく診療が行われた場合に、5項目を限度に加算できる
 - 末梢血液像検査（鏡検法）について、鏡検法ではなく自動機械法で実施したものを誤って算定
 - 細菌薬剤感受性検査は、結果として菌が検出できず実施できなかった場合においては算定できない
- （画像診断）
 - コンピューター断層診断について、他医撮影のフィルムについて診断を行った場合、初診料を算定した日に限り算定できる
- （その他）
 - 訓練用に作成したレセプトを誤って請求していた事例

歯科定例研究会

顎骨と全身 ―画像診断医の立場から―

日時 8月31日(日) 14時～17時 会場 協会5階会議室
講師 松本歯科大学歯学部歯科放射線学講座
同大学院歯学独立研究科硬組織疾患制御再建学講座教授 田口 明先生
定員 120人（事前申込順）

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809まで

テナント



- ◇所在地 宝塚市すみれが丘2丁目5-1プラザコムズB1階（阪急・JR宝塚駅よりバス13分「すみれが丘中央」下車、徒歩1分）
- ◇物件種別 B1階診療所部分（鉄筋6階建、賃貸）
- ◇面積 専有面積136・36㎡、共用部分40・5㎡
- ◇募集科目 科目不問（以前は内科で診療）
- ◇その他 世帯数2863のマンションの中にあります。付近の御殿山地区の方も診療し

求人

- 常勤歯科医師
- ◇勤務地 赤穂市加里屋駅前町
- ◇経 験 1年35万円、2年以上40万円、3年以上45万円
- ◇勤務地 神戸市北区
- ◇条件 常勤、アルバイト可（月額給与50万円）
- ◆その他 世帯数2863のマンションの中にあります。付近の御殿山地区の方も診療し

ていました。近隣に宝塚北高校、すみれが丘小学校あり
お問い合わせは、☎078-393-1817 協会・山下まで

共済懇話会第8回総会

自主共済は
「運動で事業体、

感想文

「共済の今日と未来を考
える兵庫懇話会」結成7周
年第8回総会での講演会
「よりどころの有無が分
かれ道」―T P Pを先取り
する共済の危機にあつて―
(講師 青山学院大学経済
学部教授・本間照光先生、
前号既報) の川西敏雄副理
事長の感想を紹介する。



共済の歴史を語る本間教授

感想をキーワード的にま
とめます。
①自主共済は日本人の古
(いにしえ) からの知恵
(貴重な先人の遺産)
②国家が成熟すると「保
険」は消滅する
③自主共済は国内法、T P
Pは「国際法」
④「公助」放棄の現政権
①日本では古から共同体
として、田植え・稲刈り・
萱書き替えなどが行われ
た。同じく共助として自主
共済とは似て非なるもの
である。今から80年前
に小林北一郎は「歴史
的範疇としての保険」
で国家が成熟すると保
険は消滅すると断じて
いる。その典型が北欧
の福祉国家である。完
成された社会保障制度
は保険を力バーする。
共済は生まれた。しかし、
現在、共済の理念が忘れら
れようとしている。自主共
済は「運動であり事業体」
であるので、関わっている
人は全て構成員であり、そ
の運営に責任を負わなけれ
ばならない。
②ある時期より相互扶助
が衰え、利益を追求する保
険が誕生する。しかし、保
険はその保険リスクのため
最も必要な人は入れない。
保険は営利を目的とし、自
主共済とは似て非なるもの
である。今から80年前
に小林北一郎は「歴史
的範疇としての保険」
で国家が成熟すると保
険は消滅すると断じて
いる。その典型が北欧
の福祉国家である。完
成された社会保障制度
は保険を力バーする。
共済は生まれた。しかし、
現在、共済の理念が忘れら
れようとしている。自主共
済は「運動であり事業体」
であるので、関わっている
人は全て構成員であり、そ
の運営に責任を負わなけれ
ばならない。
③この自主共済の理念が
薄れている時期にT P P参
加が言われている。もし参
加すれば、自主共済は根拠
が国内法なので、T P Pと
いう「国際法」(アメリカ
ナイズ・保険企業の参入)
の前に消滅するであろう。
営利である多国籍保険企業
が、当然自主共済を許すは
ずがない。消えゆくはずの
保険は消滅せず、国家の成
熟どころか後退となるわけ
である。
④現政権は国の責務であ
る「公助」を放棄しよう
としている。百歩譲って、そ
れならば共助・自助を手厚
くすることが一般常識とい
える。しかしT P P参加に
よりその自主共済さえも国
民に許さないという態度で
ある。

川内原発
再稼働
許さない

パブリックコメントの提出を

環境・公害対策部長 森岡 芳雄
反核平和部長 近重 民雄

原子力規制委員会は7月
16日、九州電力川内原発1
・2号機について、安全対
策が新規制基準を満たして
いるとする「審査書案」を
まとめた。8月15日まで
の意見募集を経て、審査
書が決定され、地元の同意
などを経て、秋にも再稼働
が狙われている。
しかし、審査をした原子
力規制委員会の田中俊一委
員長自身が「安全だとはい
わない」と発言したよう
に、新規制基準に適合した
からといって、原発が安全
だとは全くいえない。
どんなに低い確率でも事
故を起こすと取り返しのつ
かない被害を及ぼし、使用

済み核燃料などの処分方法
も決まらない原発は稼働す
べきではありません。
協会は、いのちと健康を
守る医師の団体として、川
内原発の安全性に懸念を示
す意見を提出しました。要
旨は下記の通りです。
①新規制基準そのものが、
欧州加圧水型原子炉の
安全設備と比較して、安全
上重要な設備の多重性が独
立4系統に対して2系統し
かない、原子炉圧力容器外
に流出した溶融炉心を格納
容器内に貯留するコアキャ
ッチャーの設置が必要ない、
大型商用航空機の衝突
に耐え、設計圧力を高めた
二重構造の格納容器の設置

が必要ないなど不十分。サ
イバーテロ対策も不十分
②事故への避難計画の策
定を地元自治体の責任とし
ている。川内原発周辺で、
住民の安全を確保できる計
画はできていない
③耐震設計の目安となる
基準地震動最大620ガル
は、中越沖地震での柏崎刈
羽原発1号機の1699ガル
と比べても低い
④「巨大噴火を観測した
ことがない。どのくらいの
前兆現象が起きるか誰も知
らない」と火山噴火予知連
絡会会長の藤井敏嗣東京大
学名誉教授が指摘したよう
に、周囲に多数のカルデラ
を抱え、火山リスクが大き

が抱え、火山リスクが大き
い、大型商用航空機の衝突
に耐え、設計圧力を高めた
二重構造の格納容器の設置
が必要ないなど不十分。サ
イバーテロ対策も不十分
②事故への避難計画の策
定を地元自治体の責任とし
ている。川内原発周辺で、
住民の安全を確保できる計
画はできていない
③耐震設計の目安となる
基準地震動最大620ガル
は、中越沖地震での柏崎刈
羽原発1号機の1699ガル
と比べても低い
④「巨大噴火を観測した
ことがない。どのくらいの
前兆現象が起きるか誰も知
らない」と火山噴火予知連
絡会会長の藤井敏嗣東京大
学名誉教授が指摘したよう
に、周囲に多数のカルデラ
を抱え、火山リスクが大き
い、大型商用航空機の衝突
に耐え、設計圧力を高めた
二重構造の格納容器の設置
が必要ないなど不十分。サ
イバーテロ対策も不十分
②事故への避難計画の策
定を地元自治体の責任とし
ている。川内原発周辺で、
住民の安全を確保できる計
画はできていない
③耐震設計の目安となる
基準地震動最大620ガル
は、中越沖地震での柏崎刈
羽原発1号機の1699ガル
と比べても低い
④「巨大噴火を観測した
ことがない。どのくらいの
前兆現象が起きるか誰も知
らない」と火山噴火予知連
絡会会長の藤井敏嗣東京大
学名誉教授が指摘したよう
に、周囲に多数のカルデラ
を抱え、火山リスクが大き

提出先は、住所・氏名・
連絡先を明記の上、F A X
03-5114-2179
原子力規制庁安全規制管理
官(P W R担当)宛てま
で。原子力規制委員会のホ
ームページ(<http://www.nreg.go.jp>)からも提出で
きます。(8月15日まで)

借り上げ復興公営住宅問題

「継続入居判定は柔軟に」

武村副理事長が県に要請



入居者が住み続けられるように県に要請する
武村副理事長(右端)

居住年限20年での被災者
追い出しが問題になってい
る「借り上げ復興公営住宅
問題」で、被災者団体「被
災者と被災地を考える懇談
会」は7月16日、県担当者
と懇談。協会からは武村義
和「を代表して」の意見を
受け、入居継続の判断を弾
力的に行うことなどを要請
した。

これは、県が6月に、75
歳未満でも要介護・障害・
特定疾患などの要件以外
に、「その他」要件を認め
るという、「継続入居緩和
和」を発表したことを受け
たもの。県住宅課の貝塚参
事らが入居可否判定変更の
趣旨と要点を説明し、参加
者らの質問に答えた。

武村副理事長は医
師として、無条件に
入居が認められる
「要介護3・5」と
判定委員会の判断に
付される「要介護1
・2」、さらに判定
委員会にすらかけら
れない「要支援」
は、現実の介護認定
がしばしば変動する
ものであることを指
摘し、入居被災者の
実情に配慮した運用
がぜひとも必要であ
ることを強調した。また、
考慮するとされている、か
かりつけ医への受診や介護
・福祉の利用状況等の「社
会関係性」についても、
「具体的にどう運用される
のか、住民は不安に思っ
ている」と質した。入居被災
者からも、追い出し年限が
近づく不安や、判定委員会

での「特段の配慮」の中身
に質問が相次いだ。
当局は、「判定委員会」
は非公表だが、医療、福
祉、法律、住宅の4分野か
ら選ばれる5人の委員で構
成され、随時開催を予定し
ていること、事前に4人の
非常勤職員が各戸を訪問し
て事情を調査・相談に当
たっていることなどを説明し、
「門前払いはいらない」という趣
旨だと理解を求めた。
県が管理する借上げ住宅
は6月現在で36団地180
6戸で1538世帯が入
居。うち、県が今回緩和し
た、人員が75歳未満の世
帯、判定委員会に諮られる
世帯、無条件の継続世帯
は、各3分の1の見込み。
75歳未満世帯中、義務教育
中の子どもがいる世帯は今
年3月時点で24世帯など
あった。

誰でも「中3まで無料」に

「日本の医療をクイズで考えよう」
当選医療機関からの声

患者・市民にクイズで医
療の問題を知ってもらおう
と、協会が取り組んだ「ク
イズで考える日本の医療」
第2シーズン「こどもの医
療費窓口負担は中3まで無
料に」で、30以上の応募
を集めた医療機関への「30
オーバー賞」(抽選)当選
者である中西透先生の感想
を掲載する。

前回の「お年寄りの医療
費負担せめて1割のまま
に」に続き、今回の「こど
もの医療費窓口負担は中3
まで無料」のクイズチ
ラシで、「オーバー30」賞に
当選し、旅行券をいただ
き、ありがとうございます
と。前回の分はスタッフの歓
送迎会に使わせていただ
いた。

今年度でも、中学3年生
までの窓口負担無料化は、
兵庫5区のうち、三田市と
豊岡市、猪名川町でいまだ
実施されていません。早々
に決定し、実施されてい
る地区と同様に、格差のない
医療・福祉等を行ってま
うたいたいものです。
少子高齢化はもう目に見
えてきています。抜本的に
少子化を食い止めるには、
もっと幅の広い改革が必要
であると思います。たとえ
ば、地方自治の活性化・教
育費無料化・女性の地位の
確立・妊娠産後の育児休暇
・子育て世代の大幅な減税

われわれ一開業医では非
力ですが、このような活
動を行い、少しでも社会に
貢献したく、より多くのク
イズチラシ・署名を集める
活動に参加させていただき
ました。
国民全てが平等に、優れ
た医療を受ける権利がある
のですから、高すぎる保険
料ならびに窓口負担金の増
加が、これ以上国民の負担
にならないように、これか
らこのような活動に積極
的に参加していきたいと思
います。
【三田市・歯科 中西 透】

燭心

約1300年
前、朝鮮半島に
高句麗という国
があった。今の
北朝鮮の位置に
概ね相当する。その版図は
一部中国東北部までおよん
だ。当時、中国大陸には隋
という帝国があり、隋の煬
帝は3回、高句麗を攻撃し
たが、高句麗は持ちこたえ
た。逆にたび重なる遠征に
よる疲弊が一因となって隋
が滅んだ(619年)▼そ
の後、李淵が唐を建てた。
都は長安で当時世界最高の
文明大国であった。朝鮮半
島を征服するため、高句麗
の南にある新羅と同盟し、
高句麗は南北の挟み撃ちに
されて668年に滅亡した
(遠交近攻)▼東アジアに
唐という巨大な帝国ができ
た時代は、現在と似たよう
な国際環境かもしれない。
国力を増した中国の習近平
国家主席は北朝鮮より先に
韓国を訪問し、朴大統領と
の首脳会議が開かれた。中
国は北朝鮮に対し石油制裁
をしているといわれ、韓国
に対し中国主導で設立をめ
ざす国際金融機関「アジア
インフラ投資銀行」に参加
を求めている。中韓は反日
連携して日本を貶め、さら
に「世界銀行」や「アジア
開発銀行」に対抗しようと
している。一方で日本は北
朝鮮に対して制裁解除に動
き出した(21世紀型遠交近
攻?)▼歴史的に国内に閉
塞感が漂うとき、好戦的な
世論が喚起される。国民の
目を外へ向けさせ、有事を
理由に反対意見を封じ込
め、指揮命令系統が一本化
され、あらゆる権限が集中
する。いずれにしても中国
は韓国を、米国は日本を先
兵として将棋の駒にされる
ようになりたくない(鼻)

第46回総会
記念講演
より

iPS細胞を用いた 筋ジストロフィーの治療研究

京都大学iPS細胞研究所(CiRA) 臨床応用研究部門 講師 櫻井 英俊先生講演

兵庫県保険医協会
☎ 078-393-1801
Fax 078-393-1802
http://www.hhk.jp/

人工多能性幹細胞(induced pluripotent stem cells; iPS細胞)は、体細胞に特定の遺伝子を導入、発現させることにより、胚性幹細胞(Embryonic stem cells; ES細胞)と同等の能力を持つようになった多能性幹細胞である。これらの多能性幹細胞は、高い増殖力があり、理論上あらゆる体細胞へ分化することが可能であるため、細胞移植治療のソースとして期待されている。iPS細胞はES細胞に比べ、(1)患者自身の細胞から作り出すことができるため、拒絶反応が回避できる、(2)受精卵を破壊しないため、倫理的な問題が少ない、といった利点があり、脊髄損傷やⅠ型糖尿病など多くの難治性疾患に対するiPS細胞を用いた細胞移植治療研究が進んでいる。またiPS細胞は、難病患者本人から作製可能であることにより、当初期待されていた拒絶反応回避による再生医療の進展もさることながら、難治性疾患患者由来のiPS細胞を特定の細胞種へ分化誘導し、試験管内で病態を再現することで、難病の病態解析や薬剤の開発、スクリーニングへの応用がより現実的に期待されている(図1)。

われわれの研究室では特に難治性筋疾患について、iPS細胞を活用した新規治療法開発研究を行っている。治療戦略としては大きく二つあり、一つは筋再生能力を持った細胞を作製する再生医療研

究、もう一つは患者由来iPS細胞を活用した病態解明・創薬研究である。

まず細胞移植での難治性筋疾患治療研究では、骨格筋の幹細胞(筋サテライト細胞)を使った移植治療法が筋ジストロフィーマウスに対して有効であることが示されている(図2)。このサテライト細胞の機能に注目し、1990年代に北米で父親の骨格筋からサテライト細胞を分離し患児に移植するという臨床研究が行われた。しかしながら、サテライト細胞を分離し培養して増殖させている間に、サテライト細胞は幹細胞としての能力を保持できなくなり、筋再生能力は極めて限定的なものになってしまうことが分かった。マウス実験においては成体から分離したばかりのサテライト細胞を移植することができたが、人間の成体からサテライト細胞を十分量取り出すことは不可能であるため、われわれはiPS細胞から筋サテライト細胞と同じ能力を持った細胞を作り出すことを研究している。われわれも含め世界でもまだ完全に成功したといえる報告はないが、現在は成熟した筋細胞が生み出される過程のどこかに、幹細胞の能力を持つ細胞がいるのではないかと考え研究を行っている。

またiPS細胞の利点には拒絶反応の回避があるが、遺伝性疾患患者のiPS細胞はその遺伝子変異を引き継ぐため、そのままでは治療に使用できない。遺伝子修復による患者細胞の正常化も研究が進んでいるが、患者あたりのコストを考えると現時点では現実的ではない。そこで、拒絶反応の少ない他家移植の応用をめざし、HLAホモの健康人ドナーよりiPS細胞をストックしておく「再生医療用iPS細胞ストック事業」が昨年度より開始された。

次に創薬研究の例としては、遺伝子治療薬の開発に応用できるのではないかと考えている。デュシェンヌ型筋ジストロフィー(DMD)は原因遺伝子ジストロフィンの変異により筋の進行性の退行変性・壊死をきたし、重篤な筋力低下を招く。このジストロフィン蛋白の発現を回復させるエクソンスキッピングという遺伝子治療法が開発され、現在治験が進んでいる。われわれはDMD患者本人のiPS細胞を用いて、エクソンスキッピング製剤の有効性を確かめることに成功した。患者由来iPS細胞が有効な治療薬の選定に活用できるのではないかと考え、共同研究を進めている。

最後に病態解明研究では、三好型ミオパチー患者由来のiPS細胞を用いて、膜修復の遅延という病態を再現することに成功した。この結果を受けて、現在は治療薬をスクリーニングする方法を開発している(図3)。また、日本科学技術振興財団からの委託事業である「疾患特異的iPS細胞を活用した難病研究」事業において骨格筋分野を担当しており、いくつかの難治性筋疾患について患者由来iPS細胞を活用し、創薬をめざした共同研究を進めている。その対象疾患以外にも、特に先天性ミオパチーの中には、原因の遺伝子は明らかになっているものの、なぜ筋力低下をきたすのか病態が分からない疾患が多く存在するため、病態解明をめざし患者由来iPS細胞を樹立している。これらの患者由来iPS細胞を、研究開発のリソースとして誰もが利用できる環境整備をめざし、理研に付置されたバイオリソースセンターにおいてバンク事業を進めている。

われわれは、以上のような戦略で、現在も治療法が開発されていない難治性筋疾患に対して新規治療法を開発することをめざし、今後も研究に取り組んでゆく。

図1 iPS細胞に何ができるのか？

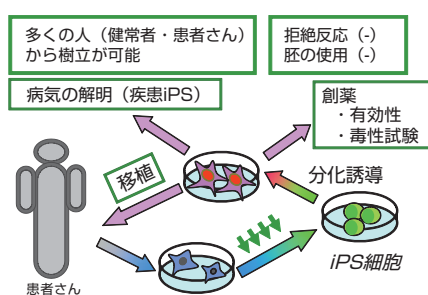


図2 筋ジストロフィー症に対する細胞移植治療のコンセプト

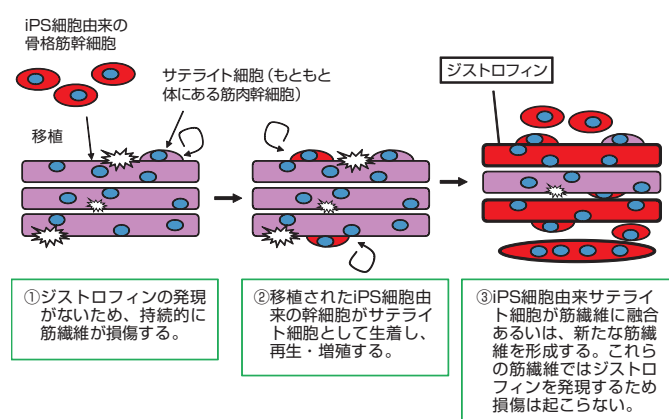
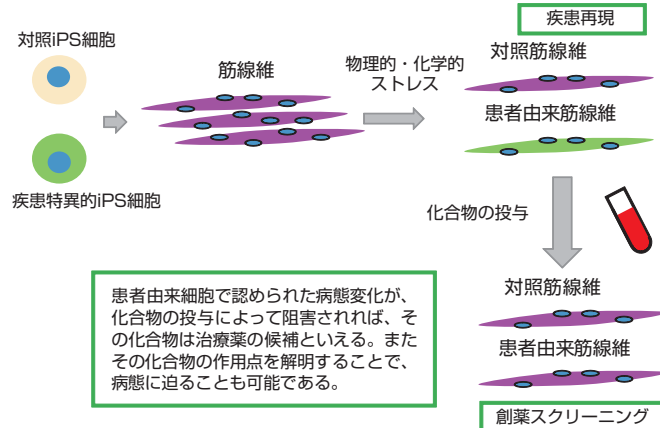


図3 iPS細胞技術を活用した病態再現・創薬研究



文化部 陶芸体験企画

丹波焼で土鈴作り



大変好評だった昨年のもよう

2015年の干支、未(ひつじ)の土鈴(どれい)を作ってみませんか？土鈴の蒐集・研究をライフワークとされている山田旺先生に土鈴の歴史や魅力を紹介いただいた後、プロの陶芸家がていねいに作り方を指導します。土鈴以外にコップやお皿もあわせて…。初めての方や子どもさんでもお楽しみいただけますので、ふるってご参加ください。

日時 9月7日(日) 15時～17時ごろ
会場 神戸市生涯学習支援センター(コムスタ神戸) 3階 工作室
講師 丹波焼陶工 上中稲右衛門先生
監修 山田 旺先生(協会評議員/志摩鈴ミュージアム名誉館長/神戸土鈴友の会名誉会長)
参加費 大人2000円(製作土800g) 子ども1000円(製作土500g)
定員 30人(事前申込順) 持ち物 エプロン、タオル等

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817 吉永まで

兵庫協会企画編集パンフレット

『健康長寿社会に向けて “保険でより良い歯科”を』

健康長寿社会に向けて、歯科医療の重要性和、国の低医療費政策がもたらす問題を解説するパンフレット。ぜひご活用ください。

追加のご注文は、☎078-393-1809まで



署名リーフレット

『Q&Aで考える署名運動』

協会では社会保障の問題やT P Pなどさまざまな署名に取り組んでいます。こうした署名にどんな意味や効果があるのかを、わかりやすく解説したリーフレット。ぜひご活用ください。

追加のご注文は、☎078-393-1807まで

